

年度評価シート

課名 水産漁港課

施設の名称 静岡市用宗漁港施設	指定管理者名 清水漁業協同組合
<p>1 履行状況</p> <p>業務仕様書及び事業計画書に従って概ね適切に履行されている。</p> <p>(1) 維持管理業務 施設運営管理・維持管理に係る業務のうち、警備に関する業務については、第三者委託により実施し、各業務とも事業計画に従って適切に行われている。 10月の台風25号により、艇同士の接触が2件、強風により破損が6件発生した。 また、機関故障による沖合での航行不能が3件発生し、フィッシャリーナ業務艇で曳航したが、いずれも軽微なもので負傷者や大規模な破損等はなかった。 その他、ビジター岸壁、係留棧橋に刺し網が仕掛けられているのが発見されたため、警察に通報し警察官立会いの下回収・撤去した。これを受けて、警備会社に夜間の見回りを強化するよう指定管理者から依頼した。</p> <p>(2) 施設利用者数 平成30年度末時点での保管収容艇は64艇（利用率91.4%）で、前年度末の63艇から1艇増加した。新年度当初からの利用開始が数艇あり、ほぼ満艇状態になる見込みである。</p> <p>(3) 事業実施状況 上下架施設の運営管理については、事業計画のとおり実施された。利用回数は、1,079回で、前年比93.1%（前年1,159回）と減少した。 原因のひとつとしては、週末に台風が接近したことが多かったことが考えられる。</p>	
<p>2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）</p> <p>利用者からの意見・要望に対しては、概ね適切な対応がとられた。また、利用者の代表者と意見交換の場を持ち、改善に取り組んでいる。</p> <p>(1) 意見・要望の内容とその対応状況 繁忙期に駐車場が不足するとの要望に対し、広野海岸公園管理棟前駐車場の臨時的な利用を昨年引き続き実施した。</p> <p>[具体的な意見・要望と対応状況]</p> <p>意見等：陸置きヤードへのトイレの設置 台風・津波等海上観察のための監視カメラ・WEBカメラの設置 国際VHF陸上基地の設置</p> <p>対応：トイレについては引き続き仮設トイレで対応 カメラについては利用者間でも賛否両論あるため保留 国際VHFについては市で検討中</p>	
<p>3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価</p>	

<p>(1) 利用者満足度調査 用宗フィッシャリーナ施設利用者に対して、平成30年12月にアンケート調査を実施した。結果はおおむね良好であった。</p> <p>(2) 市民アンケート 用宗フィッシャリーナは、船舶の所有者及びその関係者に利用が限られるため、市民アンケート調査には適さない。</p>					
<p>4 指定管理者の経理状況の評価</p> <p>指定管理業務の収支状況については、おおむね予算どおりに執行され良好である。また、帳簿、現金出納簿、帳票類を備え適正に処理されている。</p>					
<p>5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）</p> <table border="1"> <tr> <td>前年度事務事故発生の有無</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無</td> <td>無</td> </tr> </table> <p>施設運営目標である「漁業者とのトラブル0件」、「利用艇の事故件数0件」が達成できたことは評価できる。</p> <p>市の支援のもと、昨年度から開催している「体験釣り教室」の参加者アンケートでは、参加した13家族すべてから「次回も参加したい」との回答があり好評であった。来年度以降は、指定管理者が主体的に計画・調整し、実施できるようにしていただきたい。</p> <p>また、施設利用者へのアンケートの回収率が43.8%（64名中28名回答）と低いため、回収率が上がるような工夫が必要である。</p>		前年度事務事故発生の有無	無	前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無
前年度事務事故発生の有無	無				
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無				

※事務事故が発生したとき及びモニタリングにおいて改善の指導があったときは、必ず改善状況を記載すること。